

7-12 筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業者選定会 実施要領

1 目的

この実施要領は、7-12 筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業（以下、「本事業」という。）の協定締結の相手方を、「7-12 筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業者選定会（以下、「選定会」という。）」で選定するために必要な事項を定めたものである。国土交通省の「コミュニティバスの導入に関するガイドライン」を踏まえ、本事業の協定締結の相手方は、運行経費の多寡のみを基準とすることなく、運行の安全性、利用促進策、利用者の利便性及び緊急時の対応能力を総合的に評価して選定する。

2 本事業の事業概要

(1) 事業名

7-12筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業

(2) 事業内容

別紙仕様書を参照

※新規利用者の獲得に向けた具体的な利用促進策、地域の特性や実情に応じた効果的な利便性向上策等について提案を行うこと。

※仕様書に掲げる事項は、必要最小限な事項であり、実際の事業内容については、事業者からの提案を踏まえて決定する。

(3) 運行期間

協定締結日の翌日から令和13年(2031年)3月31日まで

※運行事業の期間は令和8年(2026年)4月1日から令和13年(2031年)3月31日までとし、それまでの間は、準備期間（国への申請手続きや予備車両の手配等）とする。

3 運行事業費（提案限度額）

167,623,000円（税込）以内（令和8年度～令和12年度の5か年分）

令和8年度 33,508,475円(税込)以内

令和9年度 33,588,469円(税込)以内

令和10年度 33,508,475円(税込)以内

令和11年度 33,508,475円(税込)以内

令和12年度 33,508,475円(税込)以内

※令和7年度の運行準備に要する費用（協定締結の日から令和8年3月31日までの費用）は、運行事業者の負担とする。

4 担当部局（問合せ先）

つくば市都市計画部総合交通政策課

〒305-8555 茨城県つくば市研究学園一丁目1番地 1

TEL 029-883-1111（代表）内線3411

FAX 029-868-7626 Mail tnp042@city.tsukuba.lg.jp

担当 管理係

5 運行事業者選定会の日程

項目	日程
実施要領等公表	令和7年(2025年)10月3日(金)
参加申込書等の資料配布	令和7年(2025年)10月3日(金) から 10月10日(金) まで
参加申込にあたっての質問 書の提出期限	令和7年(2025年)10月7日(火) 午後4時30分まで
質問の回答	令和7年(2025年)10月9日(木)予定
参加申込書等の提出期限	令和7年(2025年)10月14日(火) 午後4時30分まで
参加資格審査結果通知書の 発送・企画提案書の受付開始	令和7年(2025年)10月15日(水)予定
企画提案書等に関する質問 の受付期限	令和7年(2025年)10月24日(金) 午後4時30分まで
企画提案書等に関する質問 の回答	令和7年(2025年)10月29日(水)
企画提案書等の提出期限	令和7年(2025年)11月5日(水)午後4時30分 まで
第2次審査	令和7年(2025年)11月12日(水)予定
第2次審査結果通知	令和7年(2025年)11月19日(水)予定
協定締結	令和7年(2025年)12月下旬予定

※上記日程に変更がある場合は、つくば市ホームページに掲載する。

6 参加資格要件

公募開始の日から協定締結までの日において、次の要件を満たしていること。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項に規定する者に該当しないこと。
- (2) 地方自治法施行令第167条の4第2項の規定に基づくつくば市の入札参加の制限を受けていないこと。
- (3) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団でなく、かつ、その役員が茨城県暴力団排除条例（平成22年茨城県条例第36号）第2条第3号に規定する暴力団員等でないこと。
- (4) 茨城県建設工事等請負業者指名停止措置要領（平成6年7月14日付け監第692号）、茨城県物品調達等登録業者指名停止基準又はつくば市入札参加指名停止等措置要綱（平成6年つくば市告示第15号）に基づく指名停止等の措置を受けていないこと。
- (5) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをしていないこと。ただし、申立てをしている場合であっても、更生手続開始決定後又は再生手続開始決定後につくば市が一般競争入札参加資格の再認定をしたときは、この限りでない。
- (6) 市税、都道府県税、所得税、法人税及び消費税について未納がないこと。
- (7) 令和2年(2020年)4月1日以降、道路運送法第4条に基づく一般乗合旅客自動車運送事業の運行実績があること（路線定期運行、区域運行などの運行の様子は問わない。）。
- (8) つくば市内に営業所を有すること。
- (9) 令和2年(2020年)4月1日以降、自動車事故報告規則第2条に掲げる重大事故（10台以上が絡む事故、死者又は重傷者を生じた事故等）を起こしていないこと。

7 関係資料の確認

つくば市ホームページに掲載されている以下の関係資料を確認すること。

- (1) つくば市地域公共交通計画

<https://www.city.tsukuba.lg.jp/soshikikarasagasu/toshikeikakubusogokotsuseisakuka/gyomuannai/2/1014531.html>

- (2) つくばね号ガイド

<https://www.city.tsukuba.lg.jp/soshikikarasagasu/toshikeikakubusogokots>

8 参加申込方法

(1) 提出先

「4 担当部局（問合せ先）」に同じ。

(2) 参加申込書等配布期間

令和7年(2025年)10月3日(金)から令和7年(2025年)10月10日(金)まで

(3) 提出方法

持参又は郵送により提出すること。

(4) 提出期日

令和7年(2025年)10月14日(火)

※受付時間は、平日午前8時45分から午後4時30分までとする。

※郵送の場合は、令和7年(2025年)10月14日(火)必着とする。

(5) 提出書類

ア 参加表明書（様式第1号）

イ 会社概要書（様式第2号）

※直近3期分の貸借対照表・損益計算書、登録証・認定証の写しを添付する。

ウ 事業実績書（様式第3号）

※事業実績書に記載した事業に関する国の許可書の写しを添付する。

(6) 提出部数

前項アからウまでの書類を順番に並べてファイル等に綴じ、ファイル等ごとにページ番号を付与したものを各11部。なお、原本1部以外の残り10部は、写しでも可とする。

(7) 書類の作成方法

別紙「7-12筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業者選定会提出書類作成要領（以下、「作成要領」という。）」を参照

9 質問

(1) 提出先

「4 担当部局（問合せ先）」に同じ

(2) 提出方法

ア 様式は任意とする。

イ 電子メールにより提出し、電話にて担当部局へ受信を確認すること。

ウ 電子メールの件名は「7-12筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業者選定会に関する質問（事業者名）」とし、本文には「事業所名、担当者の所

属、氏名及び連絡先（電子メールアドレス、電話番号等）」を明記すること。

(3) 提出期日

ア 参加表明書等に関する質問

令和7年(2025年)10月7日(火)午後4時30分まで

イ 企画提案書等に関する質問

令和7年(2025年)10月24日(金)午後4時30分まで

(4) 回答方法

質問への回答は、以下の回答予定日までに電子メールで回答するとともに、つくば市ホームページに質問及び回答を公表するものとし、口頭による個別対応は行わない。なお、回答は、本実施要領と同等の効力を持つものとする。また、同趣旨の質問はまとめて回答する。

ア 参加表明書等に関する質問への回答予定日

令和7年(2025年)10月9日(木)

イ 企画提案書等に関する質問への回答予定日

令和7年(2025年)10月29日(水)

10 企画提案方法

(1) 提出先

「4 担当部局（問合せ先）」に同じ

(2) 提出方法

持参又は郵送により提出すること。

※郵送は、配達証明付書留郵便に限る。

※持参又は郵送で提出後、PDFデータを電子メールで送付すること。

(3) 提出期日

令和7年(2025年)11月4日(火)まで

※受付時間は平日8時45分から16時30分までとする。

※郵送の場合は令和7年11月4日(火)必着とする。(4) 提出書類

ア 企画提案書 (様式第4号)

イ 運行経費見積書 (様式第5号及び様式第5号別紙)

(5) 提出部数

前項ア及びイの書類を順番に並べてファイル等に綴じ、ファイル等ごとにページ番号を付与したものを各11部。なお、原本1部以外の残り10部は、写しでも可とする。

(6) 書類の作成方法

作成要領を参照

(7) 企画提案内容

次の事項について、企画提案を行うこと。

ア 運行の安全性

①運行・車両の管理体制

②運転手等の教育計画

イ 緊急時の対応計画

①緊急時の処理体制・手順

②苦情の処理体制

ウ 企画提案

①新規利用者獲得に向けた利用促進策

②地域特性や実情に応じた利便性向上策

③その他、つくばね号の利用促進に関する提案

エ 運行経費見積り

11 審査

(1) 7-12筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業者選定会の設置

適正な審査を実施するため運行事業者選定会を設置し、企画提案に係る審査及び評価を行い、7-12筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業協定の締結に最も適した事業者を選定する。

なお、運行事業者選定会は「つくば市附属機関の設置等に関する条例」別表第2に掲げる附属機関とする。

(2) 第1次審査（書類審査）

ア 審査方法

提出された参加申込書類で審査を行い、第2次審査（プレゼンテーション審査）の参加者を選定する。なお、第2次審査の参加者については、5者以内を予定とする。

イ 審査項目及び審査基準

審査項目	審査基準
会社の能力	・実務実績及び経営状況
業務実施体制	・業務実施体制 ・管理者の経験年数、実務実績等
運行の安全性	・国土交通省による行政処分の状況

(3) 第2次審査（プレゼンテーション審査）

ア 審査方法

企画提案書類に基づき、プレゼンテーション及びヒアリングを実施し、審査及び評価を行う。提案者毎に各委員による評価点の合計で順位を付け、第1順位の最も多い者を最優秀候補者、2番目に多い者を優秀候補者として選定する。ただし、第1順位の最も多い者が2者以上あるときは、次の順序により比較し、順位を決定する。

- ①全ての審査項目の各委員の評価点の合計
- ②企画提案内容、説明能力に関する項目の委員長及び各委員の評価点の合計
- ③業務実施体制、業務実績に関する項目の委員長及び各委員の評価点の合計
- ④業務コストに関する項目の委員長及び各委員の評価点の合計

また、全ての提案者が基準を満たさないと判断した場合は、最優秀候補者を特定しない。なお、提案者が1者であってもプレゼンテーション審査を実施する。

イ 審査概要

①実施日

令和7年(2025年)11月12日(水)を予定

※正式な日時は、参加資格審査結果通知書にて通知する。

②実施場所

つくば市役所（つくば市研究学園一丁目1番地1）

※正式な日時は、参加資格審査結果通知書にて通知する。

③出席者

3人以内とし、この業務を担当する予定の管理責任者1人は、必ず出席すること。なお、パソコン等を使用する際は、操作者（発言不可）1人の追加を認める。

ウ 説明時間

1者当たり説明20分以内、質疑20分以内とする。

エ 留意事項

- ・審査は全て非公開にて行う。
- ・企画提案の説明は、企画提案書で行うものとし、追加資料の提出は認めない。
- ・パワーポイントを使用した説明も可能とするが、パワーポイントでの表示内容は企画提案書の抜粋として、企画提案書に記載のない表示は行っていない。
- ・プロジェクターやスクリーン等については市が用意する。なお、パソコンは参加事業者が用意し、機器の操作は提案者が行うものとする。

- ・持ち込んだ機材が正常に作動しない場合や、故障などによる使用制限が発生した場合の対応を想定しておくこと。

オ 審査項目及び審査基準

審査項目	審査基準
運行の安全性	(1) 運行管理体制 安全性を確保するための運行管理体制が示されているか。 (2) 整備管理体制 車両の点検や整備を行う整備管理体制が示されているか。 (3) 運転手の選任計画 適正な乗務性、労働時間を前提とした運転手の選任計画が示されているか。 (4) 運転手等の教育体制 運転手や運行管理者への研修等によるスキルアップが示されているか。
緊急時等の対応能力	(1) 緊急時等の処理体制について ア 緊急時の処理体制が整っているか。 イ 代車の準備等運行維持計画が示されているか。 ウ 市内に所管営業所を有し、概ね 30 分以内に対応者が現地に到着することができるか (2) 苦情対応の処理体制 旅客自動車運送事業運輸規則第 3 条の処理体制及び苦情対応方針が示されているか
企画提案	(1) 利用促進 地域の利用者や来訪者の利用促進に向けた具体的な取組が示されているか。 (2) 利便性向上 地域の特性や実情に応じた効果的な利便性向上策が示されているか。 (3) その他提案 その他、本事業に関する具体的な取組が示されているか。

	(例)・地域特性を踏まえた路線・停留所の提案 ・市の負担を軽減させる取組 など
プレゼンテーション	取組意欲及び質問等に対する応答 ア 本事業に向けた取組意欲を感じさせる企画提案であったか。 イ 質問等に対する応答内容が的確であったか。
運行経費	(1) 提案限度額と比較した評価 提案限度額（５年間で167,623千円以内）と比較して、コスト削減に取り組んだ見積額となっているか。

12 審査結果の通知

(1) 第1次審査（書類審査）結果の通知

ア 通知内容

①第2次審査の対象となる者

企画提案書の提出者として選定された旨を通知する。

②第2次審査の対象とならない者

企画提案書の提出者として選定されなかった旨及び理由を通知する。

イ 通知方法及び通知時期

令和7年(2025年)10月15日(水)までに、電子メール及び文書にて通知する。第2次審査の対象とならない者がその理由について説明を求めることができる期間は通知日から7日以内とする。

(2) 第2次審査結果の通知

ア 通知内容

①最優秀者に特定された者

最優秀者に特定された旨について通知する。

②優秀者に特定された者

優秀者に特定された旨及び最優秀者に特定されなかった理由について通知する。

③提出された企画提案書が特定されなかった者

特定されなかった旨及びその理由について通知する。

イ 通知方法及び通知時期

令和7年(2025年)11月19日(水)を目途に文書にて通知する。最優秀者に特定されない者が理由の説明を求めることができる期間は通知日から7日以内

とする。

13 失格

次のいずれかに該当する者は、失格となることがある。

- (1) 選定委員会の委員に連絡を求めた場合
- (2) 審査の公平さに影響を与える行為があったと認められる場合
- (3) 虚偽の行為があったと認められる場合
- (4) 提出された運行経費見積書（消費税込）が提案限度額を超えている場合
- (5) プレゼンテーション審査に出席しなかった場合
- (6) 協定締結日までに参加資格要件を欠く事態が生じた場合

14 無効となる提出書類

次のいずれかに該当する場合は、無効とする。

- (1) 提出方法、提出先及び提出期限に適合しないもの
- (2) 記載すべき事項の全部又は一部が記載されていないもの
- (3) 必要な提出書類が整っていないもの
- (4) 実施要領及び作成要領に定める様式及び内容に適応しないもの
- (5) 虚偽の内容が記載されているもの

15 提出された書類の取扱い

- (1) 提出書類は、提出期限以降の差し替え及び再提出は認めないものとする。
- (2) 提出書類は、返却しないものとする。
- (3) 提出書類は、候補者の選定以外に使用しないものとする。
- (4) 提出書類は、候補者の選定を行う作業に必要な範囲において、複製を作成することができるものとする。
- (5) 提出書類に係る情報公開請求があった場合は、つくば市情報公開条例（平成27年つくば市条例第27号）の規定による請求に基づき、同条例第5条に規定する不開示情報を除き、第三者に開示することができるものとする。

16 協定に係る見積書の徴収

選定委員会が特定した最優秀者を、本事業に係る協定締結の見積書の徴収の相手方とする。ただし、最優秀者に事故等があり、見積書の徴収が不可能となった場合は、優秀者を見積書の徴収の相手方とする。

17 その他

- (1) 本運行事業者選定会参加に要する全ての費用は、提案者の負担とする。
- (2) 手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本円とする。
- (3) つくば市から受領した資料は、つくば市の了解なく公表及び使用することはしてはならない。
- (4) 参加申込書及び企画提案書の提出は、1 者につき 1 案とする。
- (5) 審査結果について、異議申立ては認めない。

(様式第 1 号)

令和 年 月 日

参 加 申 込 書

当社は、7－12筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業者選定会について、参加を申し込みます。

つくば市長 五十嵐 立青 宛て

提出者
住所
会社名
代表者

印

担当者
部署名
氏名
電話番号
FAX番号
E-Mail

(様式第2号)

会 社 概 要 書

<会社全体に関する事>	
事業者名	
代表者名	
本社所在地	
設立年月日	
資本金	千円
従業員数	人 (年 月 日現在)
保有車両数	計 両 (年 月 日現在) ※本事業に適した乗車定員10人の車両に限る。
<本事業を担当する営業所に関する事>	
所在地	
従業員数	人 (年 月 日現在) うち本事業を担当する従業員数 人 (予定)
自動車車庫	位置： 収容能力： m ² 営業所との距離：
休憩、仮眠又は睡眠施設	位置： 室内の規模： m ² 営業所までの距離： 設備：
<その他>	
会社としての 公的資格取得 状況	資格名称

- (注) 1 直近3期分の賃借対照表及び損益計算書の写しを各1部添付する。
- 2 会社としての公的資格を取得している場合は、資格証(認定証等)の写しを各1部添付する。
- 3 現時点で本事業の担当営業所を設けていない場合は、予定の内容を記載すること。

(様式第 3 号)

事業実績書
(令和 2 年 4 月 1 日以降の事業実績)

事業者名

1	事業名			
	国の許可日		事業開始日 (事業廃止日)	
	道路運送法の種別・ 運行態様		発注者 ※委託等の場合のみ	
	事業概要			
2	事業名			
	国の許可日		事業開始日 (事業廃止日)	
	道路運送法の種別・ 運行態様		発注者 ※委託等の場合のみ	
	事業概要			
3	事業名			
	国の許可日		事業開始日 (事業廃止日)	
	道路運送法の種別・ 運行態様		発注者 ※委託等の場合のみ	
	事業概要			
4	事業名			
	国の許可日		事業開始日 (事業廃止日)	
	道路運送法の種別・ 運行態様		発注者 ※委託等の場合のみ	
	事業概要			

- (注) 1 令和 2 年 4 月 1 日以降の道路運送法第 4 条に基づく一般乗合旅客自動車運送事業の運行実績を記入する。
- 2 事業実績が 4 件を超える場合は、様式を複写して国の許可日が新しい順に記入する。
- 3 国土交通省が発行した許可書の写しを事業毎に 1 部添付する。

(様式第4号)

企 画 提 案 書

事業名

7－12筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業

つくば市長 五十嵐 立青 宛て

標記事業について、企画提案書を提出します。

令和 年 月 日

提出者

住所

会社名

代表者

印

担当者

部署名

氏名

電話番号

FAX番号

E-Mail

(様式第4号)

1 運行の安全性
(1) 運行管理体制について ※企画提案書提出日時点での「指揮命令系統図」、「運行管理者・運行管理補助者名簿（氏名、役職、常勤・非常勤の別、運行管理者資格者証取得日）」は、必ず記載 (2) 整備管理体制について ※企画提案書提出日時点での「整備管理者・整備管理補助者名簿（氏名、役職、常勤・非常勤の別、整備管理者選任前研修修了日）」は、必ず記載 (3) 運転手の選任計画について ※「常時選任予定である運転手の人数」、「乗務割表」は必ず記載
2 緊急時等の対応能力
(1) 緊急時（事故、災害発生時）及び苦情対応の処理体制について ※緊急時の連絡体制図、事故等の損害賠償能力（任意保険の内容（予定））は必ず記載
3 企画提案
(1) 新規利用者の獲得に向けた利用促進策について (2) 地域の特性や実情に応じた利便性向上策について (3) その他提案

(様式第5号)

令和 年 月 日

つくば市長 五十嵐 立青 宛て

提出者

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

(代表者印)

電話 番 号

運行經費見積書

7-12筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業仕様書等に基づき、下記の通り見積します。

記

見積金額 金 円 (税込)

年度内訳

令和8年度	金	円
令和9年度	金	円
令和10年度	金	円
令和11年度	金	円
令和12年度	金	円

経費の詳細は、別紙運行経費内訳書のとおり。

※市から提供する様式第5号別紙「運行経費内訳書」をもとに運行経費を積算し、その総額を本様式に記載すること。

※別紙「運行経費内訳書」と同様の項目を網羅している積算であれば、独自の様式で積算して差し支えない。

R8-12筑波地区支線型バス（つくばね号）運行経費見積書内訳書

運行経費総額（5年間）	25,023,523 円
-------------	--------------

	項目	R8	R9	R10	R11	R12	計
運行費	運転士（1日2名）	0	0	0	0	0	0
	事務員（運行管理者）	0	0	0	0	0	0
	燃料費1号車	1,517,372	1,521,504	1,517,372	1,517,372	1,517,372	7,590,992
	燃料費2号車	1,470,840	1,474,925	1,470,840	1,470,840	1,470,840	7,358,285
	点検費用	251,880	251,880	251,880	251,880	251,880	1,259,400
	車両修繕費	0	0	0	0	0	0
	冬タイヤ交換費用	0	0	0	0	0	0
	夏タイヤ交換費用	0	0	0	0	0	0
	車検費用（非課税対象費用を除く）	660,716	660,716	660,716	660,716	660,716	3,303,580
	バスロケーションシステム費用	203,280	203,280	203,280	203,280	203,280	1,016,400
	企画提案に関する経費	0	0	0	0	0	0
	①運行費計	4,104,088	4,112,305	4,104,088	4,104,088	4,104,088	20,528,657
その他	従業員研修費	0	0	0	0	0	0
	印刷費	0	0	0	0	0	0
	交通費	0	0	0	0	0	0
	消耗品費	0	0	0	0	0	0
	バス停の告知掲出、時刻表貼替費用	0	0	0	0	0	0
	通信費	0	0	0	0	0	0
	企画提案に関する経費	0	0	0	0	0	0
	②その他費用計	0	0	0	0	0	0
保険料	保険料費（任意保険）※本車両	0	0	0	0	0	0
	保険料費（任意保険）※予備車両	0	0	0	0	0	0
	車検非課税経費（自賠責保険、重量税等）	308,400	308,400	308,400	308,400	308,400	1,542,000
	自動車税（3ナンバー、キャラバンorハイエース）	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	900,000
	③保険料計	488,400	488,400	488,400	488,400	488,400	1,542,000
一般管理費	事業費（①+②+③）の一定割合						
	④一般管理費計	0	0	0	0	0	0
	合計(税抜)	4,592,488	4,600,705	4,592,488	4,592,488	4,592,488	22,970,657
	消費税額	410,409	411,231	410,409	410,409	410,409	2,052,866
	合計(税込)	5,002,897	5,011,936	5,002,897	5,002,897	5,002,897	25,023,523

黄色セル

令和8年度筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業経費 運行経費積算表

見積金額

¥5,002,897

■前提条件

回送距離		営業所からつくば市役所まで	
営業所から筑波中央病院まで	km		km
営業所から筑波ふれあいの里入口まで	km	運行日数	360 日
営業所から筑波山口まで	km	12月1日～2月28日を除いた運行日数	275 日
運転士時給	円		
運行管理者 時給	円		

見積条件

運 行 費	運転士	0 円/日	×	360 日	×	2 人/日	=	0	実車時間8時間
	事務員（運行管理者）	0 円/日	×	360 日	×	1 人/日	=	0	1日12時間（運転手出庫～帰庫）
	燃料費 1号車	54,108 km	÷	6.2 km/ℓ	×	173.87 円/ℓ	=	1,517,372	始発：つくば湯、最終：つくば湯-筑波山口止
	（※）総走行キロ＝実車走行キロ+回送キロ	51,761 km	+	2,347 km	=	54,108 km			
	燃料費 2号車	52,448 km	÷	6.2 km/ℓ	×	173.87 円/ℓ	=	1,470,840	始発：筑波中央病院、最終：つくば湯止
	（※）総走行キロ＝実車走行キロ+回送キロ	50,688 km	+	1,760 km	=	52,448 km			
	点検費用	20,990 円	×	3 回	×	4 台	=	251,880	法定点検（点検・オイル・エレメント交換）
	車両修繕費	円	×	4 台			=	0	点検・車検費用を除いた修理費用（走行予定距離で算出すること）
	冬タイヤ交換費用	円	×	3 台			=	0	正規車両2台、予備車1台を見込んだ費用
	夏タイヤ交換費用	円	×	3 台			=	0	正規車両2台、予備車1台を見込んだ費用
そ 他	車検費用（非課税対象費用を除く）	165,179 円	×	4 台			=	660,716	非課税対象費用を除いた費用
	バスロケーションシステム費用	203,280 円	×	1 式			=	203,280	（株）アチベーションテクノロジーのバスロケーションシステム維持費
	企画提案に関する運行費	円	×		×		=	0	上記仕様のほか、企画提案に関する運行費用を記載すること。
	①運行費計							4,104,088	
	従業員研修費	円	×	1 回	×	5 人	=	0	運転手3人、運行管理者2人（年1回程度）
	印刷費	円	×	1 式			=	0	回数券80冊、乗継券30枚を印刷すること。
	交通費	0 円	×	24 回	×	2 回（往復）	=	0	営業所～市役所往復分（月2回程度×往復分×1名）を見込むこと。
	消耗品費	円	×	1 式			=	0	運行に要する消耗品のほか、日報管理、月次実績作成等も含む
	バス停の告知掲出、時刻表貼替費用	円		1 式			=	0	バス停作業に係る費用（作業バス停64か所×年間5回程度）
	通信費	円	×	3 回線	×	12 カ月	=	0	営業所、1号車及び2号車分の携帯電話使用料を見込むこと。
保 険 料・ 税	企画提案に関する経費	円	×		×		=	0	
	②その他費用計							0	
	保険料費（任意保険）※本車両	円	×	2 台		1 年分	=	0	対人・対物無制限以上の保険に加入すること。
	保険料費（任意保険）※予備車両	円	×	2 台		1 年分	=	0	対人・対物無制限以上の保険に加入すること。
	車検非課税経費（自賠責保険、重量税等）	77,100 円	×	4 台	×	1 年分	=	308,400	車検の非課税費用を計上すること。
一 般 管 理 費	自動車税（3ナンバー、キャンバンorハイエース）	45,000 円	×	4 台	×	1 年分	=	180,000	貸与する本車両2台、用意する予備車2台分を計上すること。
	③保険料及び税計							488,400	
合 計 （ 税 抜 ）	事業費（①+②+③）に乗じること								一般管理費の割合を入力すること。
	④一般管理費計							0	
消費 税 額	人件費及び保険料・税を除いた額の10% ※（（①-人件費）+②+④）×10%							410,409	
合 計 （ 税 込 ）								5,002,897	

令和9年度筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業経費 運行経費積算表

見積金額 ¥5,011,936

■前提条件

回送距離			
営業所から筑波中央病院まで	0.0 km	営業所からつくば市役所まで	0 km
営業所から筑波ふれあいの里入口まで	0.0 km	運行日数	361 日
営業所から筑波山口まで	0.0 km	12月1日～2月29日を除いた運行日数	275 日
運転士時給	2039 円		
運行管理者 時給	2039 円		

							見積条件
運行費	運転士	0 円/日	×	361 日	×	2 人/日	= 0 実車時間8時間
	事務員（運行管理者）	0 円/日	×	361 日	×	1 人/日	= 0 1日12時間（運転手出庫～帰庫）
	燃料費 1号車	54,255 km	÷	6.2 km/ℓ	×	173.87 円/ℓ	= 1,521,504 始発：つくば湯、最終：つくば湯-筑波山口止
	（※）総走行キロ＝実車走行キロ+回送キロ	51,901 km	+	2,354 km	=	54,255 km	
	燃料費 2号車	52,594 km	÷	6.2 km/ℓ	×	173.87 円/ℓ	= 1,474,925 始発：筑波中央病院、最終：つくば湯止
	（※）総走行キロ＝実車走行キロ+回送キロ	50,829 km	+	1,765 km	=	52,594 km	
	点検費用	20,990 円	×	3 回	×	4 台	= 251,880 法定点検（点検・オイル・エレメント交換）
	車両修繕費	0 円	×	4 台			= 0 点検・車検費用を除いた修理費用（走行予定距離で算出すること）
	冬タイヤ交換費用	0 円	×	3 台			= 0
	夏タイヤ交換費用	0 円	×	3 台			= 0
	車検費用	165,179 円	×	4 台			= 660,716 正規車両2台、予備車1台を見込む
	バスロケーションシステム費用	203,280 円	×	1 式			= 203,280 非課税対象費用を除いた費用
	企画提案に関する運行費	円	×		×		= 0 (株)アチビレーションテクノロジーバスロケーションシステム
①運行費計							4,112,305
その他	従業員研修費	0 円	×	1 回	×	5 人	= 0 運転手3人、運行管理者2人（年1回程度）
	印刷費	0 円	×	1 式			= 0 回数券80冊、乗継券30枚を印刷すること。
	交通費	0 円	×	24 回	×	2 回	= 0 営業所～市役所往復分（月2回程度×往復分×1名）を見込むこと。
	消耗品費	0 円	×	1 回			= 0 運行に要する消耗品のほか、日報管理、月次実績作成等も含む
	お知らせ掲出に関する費用	0 円	×	1 箇所	×	0	= 0 バス停作業に係る費用（作業バス停64か所×年間5回程度）
	通信費	0 円	×	3 回線	×	12 月	= 0 営業所、1号車及び2号車分の携帯電話使用料を見込むこと。
	企画提案に関する経費	円	×		×		= 0
	②その他費用計						0
保険料・税	保険料費（任意保険）※本車両	0 円	×	2 台	×	1 年分	= 0 対人・対物無制限以上の保険に加入すること。
	保険料費（任意保険）※予備車両	0 円	×	2 台	×	1 年分	= 0 対人・対物無制限以上の保険に加入すること。
	車検非課税経費（自賠責保険、重量税等）	77,100 円	×	4 台	×	1 年分	= 308,400
	自動車税（3ナンバー、キャラバンorハイエース）	45,000 円	×	4 台	×	1 年分	= 180,000
	③保険料及び税計						488,400
一般管理費	事業費（①+②+③）に乗じること						0%
	④一般管理費計						0
合計（税抜）							4,600,705
消費税額	人件費及び保険料及び税を除いた額の10% ※（（①-人件費）+②+④）×10%						411,231
合計（税込）							5,011,936

運行費	運転士	0 円/日	×	360 日	×	2 人/日	=	0	実時間8時間
	事務員（運行管理者）	0 円/日	×	360 日	×	1 人/日	=	0	1日12時間（運転手出庫～帰庫）
	燃料費 1号車	54,108 km	÷	6.2 km/ℓ	×	173.87 円/ℓ	=	1,517,372	始発：つくば湯、最終：つくば湯-筑波山口止
	（※）総走行キロ＝実車走行キロ+回送キロ	51,761 km	+	2,347 km	=	54,108 km			
	燃料費 2号車	52,448 km	÷	6.2 km/ℓ	×	173.87 円/ℓ	=	1,470,840	始発：筑波中央病院、最終：つくば湯止
	（※）総走行キロ＝実車走行キロ+回送キロ	50,688 km	+	1,760 km	=	52,448 km			
	点検費用	20,990 円	×	3 回	×	4 台	=	251,880	法定点検（点検・オイル・エレメント交換）
	車両修繕費	0 円	×	4 台			=	0	点検・車検費用を除いた修理費用（走行予定距離で算出すること）
	冬タイヤ交換費用	0 円	×	3 台			=	0	
	夏タイヤ交換費用	0 円	×	3 台			=	0	正規車両2台、予備車1台を見込む
その他	車検費用	165,179 円	×	4 台			=	660,716	非課税対象費用を除いた費用
	バスロケーションシステム費用	203,280 円	×	1 式			=	203,280	
	企画提案に関する運行費		円				=	0	
	①運行費計							4,104,088	
	従業員研修費	0 円	×	1 回	×	5 人	=	0	運転手3人、運行管理者2人（年1回程度）
	印刷費	0 円	×	1 式			=	0	回数券80冊、乗継券30枚を印刷すること。
	交通費	0 円	×	24 回	×	2 回	=	0	営業所～市役所往復分（月2回程度×往復分×1名）を見込むこと。
	消耗品費	0 円	×	1 回			=	0	運行に要する消耗品のほか、日報管理、月次実績作成等も含む
	お知らせ掲出に関する費用	0 円	×	1 箇所	×	0	=	0	バス停作業に係る費用（作業バス停64か所×年間5回程度）
	通信費	0 円	×	3 回線	×	12 月	=	0	営業所、1号車及び2号車分の携帯電話使用料を見込むこと。
保険料・税	企画提案に関する経費		円				=	0	
	②その他費用計							0	
	保険料費（任意保険）※本車両	0 円	×	2 台	×	1 年分	=	0	対人・対物無制限以上の保険に加入すること。
	保険料費（任意保険）※予備車両	0 円	×	2 台	×	1 年分	=	0	対人・対物無制限以上の保険に加入すること。
	車検非課税経費（自賠責保険、重量税等）	77,100 円	×	4 台	×	1 年分	=	308,400	
一般管理費	自動車税（3ナンバー、キャラバンorハイエース）	45,000 円	×	4 台	×	1 年分	=	180,000	
	③保険料及び税計							488,400	
	事業費（①+②+③）に乗じること							0%	
合計（税抜）	④一般管理費計							0	
消費税額								4,592,488	
合計（税込）	人件費及び保険料及び税を除いた額の10% ※（（①-人件費）+②+④）×10%							410,409	
								5,002,897	

令和11年度筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業経費 運行経費積算表

見積金額 ￥5,002,897

■前提条件

回送距離		
営業所から筑波中央病院まで	0.0 km	営業所からつくば市役所まで 12月1日～2月28日を除いた運行日数
営業所から筑波ふれあいの里入口まで	0.0 km	
営業所から筑波山口まで	0.0 km	
運転士時給	2039 円	
運行管理者 時給	2039 円	

							見積条件
運行費	運転士	0 円/日	×	360 日	×	2 人/日	= 0 実車時間8時間
	事務員（運行管理者）	0 円/日	×	360 日	×	1 人/日	= 0 1日12時間（運転手出庫～帰庫）
	燃料費 1号車	54,108 km	÷	6.2 km/ℓ	×	173.87 円/ℓ	= 1,517,372 始発：つくば湯、最終：つくば湯-筑波山口止
	（※）総走行キロ＝実車走行キロ+回送キロ	51,761 km	+	2,347 km	=	54,108 km	
	燃料費 2号車	52,448 km	÷	6.2 km/ℓ	×	173.87 円/ℓ	= 1,470,840 始発：筑波中央病院、最終：つくば湯止
	（※）総走行キロ＝実車走行キロ+回送キロ	50,688 km	+	1,760 km	=	52,448 km	
	点検費用	20,990 円	×	3 回	×	4 台	= 251,880 法定点検（点検・オイル・エレメント交換）
	車両修繕費	0 円	×	4 台			= 0 点検・車検費用を除いた修理費用（走行予定距離で算出すること）
	冬タイヤ交換費用	0 円	×	3 台			= 0
	夏タイヤ交換費用	0 円	×	3 台			= 0 正規車両2台、予備車1台を見込む
	車検費用	165,179 円	×	4 台			= 660,716 非課税対象費用を除いた費用
	バスロケーションシステム費用	203,280 円	×	1 式			= 203,280
	企画提案に関する運行費	円	×		×		= 0
①運行費計							4,104,088
その他	従業員研修費	0 円	×	1 回	×	5 人	= 0 運転手3人、運行管理者2人（年1回程度）
	印刷費	0 円	×	1 式			= 0 回数券80冊、乗継券30枚を印刷すること。
	交通費	0 円	×	24 回	×	2 回	= 0 営業所～市役所往復分（月2回程度×往復分×1名）を見込むこと。
	消耗品費	0 円	×	1 回			= 0 運行に要する消耗品のほか、日報管理、月次実績作成等も含む
	お知らせ掲出に関する費用	0 円	×	1 箇所	×	0	= 0 バス停作業に係る費用（作業バス停64か所×年間5回程度）
	通信費	0 円	×	3 回線	×	12 月	= 0 営業所、1号車及び2号車分の携帯電話使用料を見込むこと。
	企画提案に関する経費	円	×		×		= 0
	②その他費用計						0
保険料・税	保険料費（任意保険）※本車両	0 円	×	2 台	×	1 年分	= 0 対人・対物無制限以上の保険に加入すること。
	保険料費（任意保険）※予備車両	0 円	×	2 台	×	1 年分	= 0 対人・対物無制限以上の保険に加入すること。
	車検非課税経費（自賠責保険、重量税等）	77,100 円	×	4 台	×	1 年分	= 308,400
	自動車税（3ナンバー、キャラバンorハイエース）	45,000 円	×	4 台	×	1 年分	= 180,000
	③保険料及び税計						488,400
一般管理費	事業費（①+②+③）に乗じること						0%
	④一般管理費計						0
合計（税抜）							4,592,488
消費税額	人件費及び保険料及び税を除いた額の10% ※（（①-人件費）+②+④）×10%						410,409
合計（税込）							5,002,897

令和12年度筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業経費 運行経費積算表

見積金額 ￥5,002,897

■前提条件

回送距離			
営業所から筑波中央病院まで	0.0 km	営業所からつくば市役所まで	0 km
営業所から筑波ふれあいの里入口まで	0.0 km	運行日数	360 日
営業所から筑波山口まで	0.0 km	12月1日～2月28日を除いた運行日数	275 日
運転士時給	2039 円		
運行管理者 時給	2039 円		

							見積条件
運行費	運転士	0 円/日	×	360 日	×	2 人/日	= 0 実車時間8時間
	事務員（運行管理者）	0 円/日	×	360 日	×	1 人/日	= 0 1日12時間（運転手出庫～帰庫）
	燃料費 1号車	54,108 km	÷	6.2 km/ℓ	×	173.87 円/ℓ	= 1,517,372 始発：つくば湯、最終：つくば湯-筑波山口止
	（※）総走行キロ＝実車走行キロ+回送キロ	51,761 km	+	2,347 km	=	54,108 km	
	燃料費 2号車	52,448 km	÷	6.2 km/ℓ	×	173.87 円/ℓ	= 1,470,840 始発：筑波中央病院、最終：つくば湯止
	（※）総走行キロ＝実車走行キロ+回送キロ	50,688 km	+	1,760 km	=	52,448 km	
	点検費用	20,990 円	×	3 回	×	4 台	= 251,880 法定点検（点検・オイル・エレメント交換）
	車両修繕費	0 円	×	4 台			= 0 点検・車検費用を除いた修理費用（走行予定距離で算出すること）
	冬タイヤ交換費用	0 円	×	3 台			= 0
	夏タイヤ交換費用	0 円	×	3 台			= 0 正規車両2台、予備車1台を見込む
	車検費用	165,179 円	×	4 台			= 660,716 非課税対象費用を除いた費用
	バスロケーションシステム費用	203,280 円	×	1 式			= 203,280
	企画提案に関する運行費	円	×		×		= 0
①運行費計							4,104,088
その他	従業員研修費	0 円	×	1 回	×	5 人	= 0 運転手3人、運行管理者2人（年1回程度）
	印刷費	0 円	×	1 式			= 0 回数券80冊、乗継券30枚を印刷すること。
	交通費	0 円	×	24 回	×	2 回	= 0 営業所～市役所往復分（月2回程度×往復分×1名）を見込むこと。
	消耗品費	0 円	×	1 回			= 0 運行に要する消耗品のほか、日報管理、月次実績作成等も含む
	お知らせ掲出に関する費用	0 円	×	1 箇所	×	0	= 0 バス停作業に係る費用（作業バス停64か所×年間5回程度）
	通信費	0 円	×	3 回線	×	12 月	= 0 営業所、1号車及び2号車分の携帯電話使用料を見込むこと。
	企画提案に関する経費	円	×		×		= 0
	②その他費用計						0
保険料・税	保険料費（任意保険）※本車両	0 円	×	2 台	×	1 年分	= 0 対人・対物無制限以上の保険に加入すること。
	保険料費（任意保険）※予備車両	0 円	×	2 台	×	1 年分	= 0 対人・対物無制限以上の保険に加入すること。
	車検非課税経費（自賠責保険、重量税等）	77,100 円	×	4 台	×	1 年分	= 308,400
	自動車税（3ナンバー、キャラバンorハイエース）	45,000 円	×	4 台	×	1 年分	= 180,000
	③保険料及び税計						488,400
一般管理費	事業費（①+②+③）に乗じること						0%
	④一般管理費計						0
合計（税抜）							4,592,488
消費税額	人件費及び保険料及び税を除いた額の10% ※（（①-人件費）+②+④）×10%						410,409
合計（税込）							5,002,897

(様式第6号)

令和 年 月 日

つくば市長 五十嵐 立青 宛て

提出者

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

電話番号

(代表者印)

辞 退 届

7－12筑波地区支線型バス（つくばね号）運行事業者選定会の参加を、以下の理由により辞退します。

記

辞退理由